

シグナル伝達医学講演会/大学院特別講義

細胞競合によるがん制御の 分子基盤

Molecular Basis of the Cancer Regulation
by Cell Competition

井垣 達吏 先生

京都大学大学院生命科学研究科
システム機能学分野 教授



日時

平成31年2月5日 (火)

17:30~19:00

場所

外来診療棟 5階 B講義室

<講演要旨>

細胞同士が互いの優劣を認識し、状態の劣る細胞が優れた細胞によって置き換えられるという興味深い細胞間コミュニケーションが存在する。「細胞競合」と名付けられたこの現象は、組織恒常性維持を司る未知の機構として近年注目されている。

我々はこれまで、ショウジョウバエをモデル生物として用い、細胞競合が組織レベルのがん抑制機構として働くことを見だし、その機構を解析してきた。具体的には、ショウジョウバエ上皮に極性が崩壊したがん原性細胞が生じると、周囲の正常細胞との細胞競合が起こり、その敗者となったがん原性細胞が組織から排除される。我々は、この細胞競合における勝者と敗者の細胞間相互作用の機構を明らかにしてきた。さらに最近、この競合現象が生体内のシステムミックな因子によっても制御されることを見だし、その機構の解析を進めている。

本セミナーでは、細胞競合による上皮の恒常性維持とがん制御機構に着目しつつ、細胞間コミュニケーションを介した生体防御について議論したい。

【担当】 分子細胞生物学分野 教授 鈴木 聡 (内線: 6052)

【主催】 シグナル伝達医学研究展開センター

【連絡先】 研究支援課研究企画係 (内線 5195)

E-mail: k9shien@med.kobe-u.ac.jp